隔週金曜掲載

○ 認定特定非営利活動法人 わかやま NPO センター 〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12 TEL 073-424-2223 FAX 073-423-8355 E-mail info@wnc.jp URL http://www.wnc.jp/





和歌山を創る新聞「わかつく」 バックナンバー

https://wnc.jp/works/wakatsuku

和歌山を創る新聞「わかつく」 バックナンバー PDF 版を掲載 中。スマートフォンからもご覧 いただけます。



明暗が分かれる結果

る増加となり、3年前で2億8千万円を上回で2億8千万円を上回

高を更新しました。 の調査時以来の過去最









県内 NPO 法人総収入額、過去最高を更新

わかやま NPO センターでは 2012 年以降、毎年 8 月から 9 月にかけて、和歌山県が認証している NPO 法人の事業報告書を分析し、和歌山県内の NPO 法人の財政規模を調査しています。今年の調査結果がまとまり、県内の NPO 法人の総収入額は、昨年より約2億1,374万円の増加となり、過去最 高額を更新しました。その内訳についてみてみます。

和歌山県内の NPO 法人の昨年度収益

その他の収益 217,762,580 円 昨年比 182,657,927 円減

昨年比 13,816,547 円増

受取会費 114,111,898 円

受取寄附金 257,310,526 円 **作年比 127,075,922** 円増

受取助成金等 664,969,022 円

昨年比 36,969,263 円増

事業収益 6,489,568,964 円 昨年比 287,344,800 円増

収益合計 7,743,722,990 円

昨年比 282,548,605 円増

法人間の格差は

収益割合の変化 2019年 2020年 2021年 2022年 2023年 1.8% 1.3% 1.5% 受取会費 1.6% 1.4% 1.7% 3.7% 2.4% 1.8% 3.3% 受取寄附金 8.4% 9.6% 8.5% 8.4% 受取助成金等 8.6% 83.0% 83.9% 84.3% 83.1% 83.8% 事業収益 3.1% 2.5% 4.0% 5.4% 2.8% その他の収益

があった2年前は、初会福祉法人への転換に 料を元に、収入内訳を在で公開されている資センターでは8月末現 公開されています。今 法人ポータルサイトでのほか、内閣府NPO 去5事業年度分が、ます。この資料は、 したものの、 年も、 とが義務付けられてい に対して、 査では早くも めて前年比減少を記録 よる事業の停滞と、 分析しました。 毎事業年度公開するこ **决算等に関する資料を** 新型コロナの影響に NPO法人は所轄庁 わかやまNPO の調査結果をみ 事業報告や 昨年の調 社

入が回復した法人、事の影響で落ち込んだ収みますと、新型コロナ 入が増えた団体と減っ 減を比較しますと、収 団体ごとに収入の増 益のいずれも増加して受取助成金等、事業収取会費、受取寄附金、 まだ色濃く残っているイルス感染症の影響が います。 業を拡大した法人がみ を伸ばした法人をみて 同じとなっています。 た団体の数自体はほぼ ように見受けられまし 前年と比較して収入 総額をみると受

不動産の寄附を受けた寄附金の増加のほか、 続き新型コロナの影響 業は利用者が減少する 法人に限らず介護保険 がみられる事例が少な 法人をみますと、 とみられる法人がある と収入減に直結するだ や障害者福祉などの事 くありません。NPO ようです。 逆に収入を減らした 感染状況が明暗 引き

額・割合とも大きく減ら「その他の収益」が が減少したことなどか ナ関係の給付金の収入 内訳の変化を左表に示 に基づく収益5分類の しています。 収益内訳の変化 NPO法人会計基準 しています。 新型コロ • 割受取

うです をわけた部分もありそ 県内 NPO 法人の総収益の推移 2023年 77.4 2022年 74.6 2021年 72.9 2020年 75.9 2019年 67.7 2018年 66.2 2017年 65.7 2016年 58.2 2015年 53.7 46.9 単位:億円 2014年

【おしらせ】

毎年の NPO 法人経済状況調 査は、わかやま NPO センター へのインターン生のみなさん の協力を得て実施しています。 ご協力に感謝します。

入がわずかで活動が停 去最高となる一方、収 円を上回る団体数も過 が課題になりそうであり、今後の団体運営 滞しているとみられる 団体増加。 団体は引き続き3割弱 億円を超える団体が3 法人数の割合を右下に **亦しました。** 収入規模別のNPO 今後の団体運営 1000万 収入が

すと昨年よりも約14%りませんが、率でみま **也い形といえるかと思増加しているのは望ま** 会費を集めることが困動に制約があったため すが、これは先述の協ともほぼ倍増していま 法人のいちばん基礎的 取会費」 な収入ともされていま います。 動が徐々に再開するの 難という声も聞かれ ナの影響で対面での活 すが、これまではコロ と大幅な増加となって が影響しているとみら 賛金増加と不動産寄附 に合わせて会費収入が いました。対面での活 こそそれほど多くはあ したいのは 会費はNPO の金額で、 額

450,000,000

400,000,000

350,000,000

300,000,000

250,000,000

200,000,000

収入額

 $\widehat{\mathbb{H}}$

和歌山県認証 NPO 法人の収入額

【集計方法】

2023 年 8 月 31 日時点で公開されていた、和歌山県認証 NPO 法人の直近年度の 事業報告書から、各法人の収入を「NPO法人会計基準」に準じる形で、①会費、②補 助金・助成金、③寄附金、④事業収益、⑤その他収益、の 5 つの区分ごとに単純集計 しました。①から⑤のいずれの区分にも当てはまらない収入については⑤その他収益 に合算しています。今回の集計対象となった NPO 法人数は 377 団体です。

法人が報告書に記載している数字をそのまま転記していますので、100%の正確 性が担保されているものではありません。

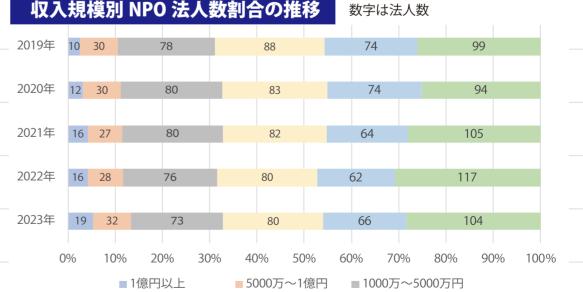
また、事業年度や情報公開のタイミングの関係で、一昨年度の財務諸表が集計対 象となっている NPO 法人があります。

総収入額 約77億4,372万円(昨年調査比約2億8,255万円増)

平均值約2,070万円(昨年調査比約107万円増) 中 央 値 約 142 万円(昨年調査比約 9 万円増)

平均値は総収入額を団体数で割った数値、中央値は収入額を順番に並べ団 体数のちょうど真ん中の順位にあたる団体の収入額を示します。

収入規模別 NPO 法人数割合の推移



■100万~1000万円 ■10万円~100万円 ■~10万円

調査に比べて当該団体数は減少していますが、なお3割弱を占めています。

今年の調査では年間収入が 1000 万円を超える団体の数が過去最高に。一方で、年間収入が 100 万円に届かない団体の数・割合はあまり変化はありません。ボランティアがベースとなっている 団体では年間数十万円単位でも活動は可能ですが、年間収入が 10 万円を割り込むと活動が停滞 しているとみられる団体も少なくなく、正常に運営できているか、懸念も大きくなります。昨年

平均值 約 2,070 万円

150,000,000 100,000,000 50,000,000

中央値 約142万円